

事務事業名	敬老会事業 春江			事業コード	03010400106
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	小川 雅恵
事業対象	昭和12年12月31日以前に生まれた方で坂井市に住民登録のある方を各支所ごとに招待します。				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	高齢者福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	アトラクション、司会・照明・音響
根拠法令	無				
根拠例規	無				
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	長年のご苦労に感謝し、敬愛の意を表すとともに、その長寿をお祝します。				
	昭和12年12月31日以前に生まれた方で坂井市に住民登録のある方を各支所ごとに招待して開催します。				
事業の目的・事業の概要等	【内容】 1 式典 2 郷土芸能 3 アトラクション 【事業費】 ○報償費（郷土芸能等出演者謝礼、記念品等） 60千円 ○需用費（招待者弁当・お菓子等） 1,976千円 ○役務費（傷害保険料等） 22千円 ○委託料（会場設営、アトラクション委託料等） 1,434千円 ○使用料及び賃借料（会場使用料等） 64千円				

すぐに行ける改善提案	昨年までは出席者の送迎を各地区で行っていたが、H24年度からは開催当日の混雑を避け、出席者の利便性を確保し、安全に参加できるように各地区から会場までの送迎バスを運行した。
目標年度 平成24 年度	
取組状況	
中長期的に取り組むべき改善提案	H26年度から地域が実施主体となり、従来の敬老会というイメージから脱却し、地域住民の世代間交流を深めながら公民館単位に地域の高齢者と親睦を深めることができる敬老会を開催する。
目標年度 平成26 年度	
取組状況	

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	A
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	A
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	A
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	A
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費				
コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度		
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
		委託費	1,434千円	千円	千円	千円	千円			
		需用費	1,976千円	千円	千円	千円	千円			
		役務費	22千円	千円	千円	千円	千円			
		その他	124千円	千円	千円	千円	千円			
		事業費合計	3,556千円	千円	千円	千円	千円			
	人件費	正職員	0.20人	1,422千円	人	千円	人	千円	人	千円
		臨時職員	0.00人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
		人件費合計	0.20人	1,422千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	4,978千円	千円	千円	千円	千円	千円			
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円	千円		
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円	千円			
		分担金・負担金	1,635千円	千円	千円	千円	千円			
		地方債	千円	千円	千円	千円	千円			
その他		千円	千円	千円	千円	千円				
一般財源		3,343千円	千円	千円	千円	千円				
財源合計	4,978千円	千円	千円	千円	千円	千円				

事業の方向性	改善して継続します。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由	地域が主体となり、市内23地区公民館単位で敬老会事業を実施する方向で、区長会、地域協議会、公民館と協議をしました。			
実施主体の方向性	地域への移管を検討します。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由	平成26年度からの実施に向け、平成25年度も各地域の理解を得る為に引き続き協議を行います。三国地区は先行し、平成25年度から区長会が中心になり地域で実施します。			
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由	予算の範囲内で、先行する三国町の例により各実施主体へ補助金を交付します。			
人員投入の方向性	人員の縮小を検討します。	目標年度	平成26	年度を目安
判断事由	支所福祉課担当から本庁高齢者担当へ移行します。			
すぐに行ける改善提案				
目標年度 平成26 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成26 年度				

成果	敬老会出席率	%	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	
			目標値	35	達成率	35	達成率	35	達成率	35
成果	参加人数	人	目標値	995	達成率	961	達成率	938	達成率	914
			実績値	949	95.38	966	100.52	953	101.6	940
			目標値		達成率		達成率		達成率	
			実績値							
			目標値		達成率		達成率		達成率	
			実績値							
			目標値		達成率		達成率		達成率	
			実績値							
			目標値		達成率		達成率		達成率	
			実績値							

【事業の概要】

事業の目的・事業の概要等

【事業のコスト】

【事業の成果】

【前年度改善案に対する取組状況】

【担当者評価】

【所属長評価】

事務事業名	老人いこいの広場管理事業 春江			事業コード	03010405101
所管部署	福祉課（春江支所）	電話	51-9404	記入者名	小川 雅恵
事業対象	市民				
総合計画	基本構想	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		事業区分	自治事務（任意的なもの）
	基本計画	高齢者福祉の充実		事業種別	ソフト事業
実施主体	市	実施手段	業務の一部を委託	委託内容	広場の樹木剪定・除草（坂井市シルバーセンターへの委託）
根拠法令	無				
根拠例規	有	坂井市老人憩いの広場条例・同規則			
関連計画・マニュアル	無				
事業の概要	高齢者に対しスポーツ活動や憩いの場を提供することで、高齢者の健康促進と介護予防を図ります。				
	<p>【利用内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ゲートボール場の利用 散歩等における休憩場所 <p>【維持管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地の借り上げ料 上下水道料 広場の樹木剪定・除草（坂井市シルバーセンターへの委託） トイレ清掃（坂井市シルバーセンターへの委託） 				
事業の目的・事業の概要等					

すぐに行ける改善提案	現状のとおり、適正に事務処理を進めています。		
目標年度 平成24 年度			
取組状況	いこいの広場として活用できるよう、樹木剪定、除草、トイレ清掃等の維持管理に努めました。		
中長期的に取り組むべき改善提案	現状のとおり、適正に事務処理を進めゲートボール場やトイレに改修が必要になった場合は、高齢者や地域住民が気持ちよく使用できるよう整備していきます。		
目標年度 平成25 年度			
取組状況	利用者の要望を聞くことで、必要な改修があれば検討していきます。		

【前年度改善案に対する取組状況】

妥当性	【市民のニーズ】 社会情勢や環境の変化により、市民ニーズが薄れていませんか？	A. 薄れていない B. 少し薄れている C. 薄れている	B
	【市が実施する妥当性】 市が事業実施主体となることは妥当ですか？（国、県、民間の活動と重複していませんか？）	A. 妥当である B. あまり妥当でない C. 妥当でない	B
	【受益の公平性】 特定の個人や団体に受益が偏っていませんか？	A. 偏っていない B. 多少偏っている C. 偏っている	B
効率性	【事務の効率化】 事務手続きの見直しなど、事務の効率性をさらに向上させることができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	A
	【民間活力の導入】 事業の成果を低下させず民間活力（民間委託、指定管理者、まちづくり協議会等）を導入することで、さらにコスト削減することができますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	B
	【歳入増加策】 受益者負担金や歳入増加策を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
有効性	【事業の成果】 事業成果の目標達成状況は順調ですか？（事業の成果が十分に上がっていますか？）	A. 順調である B. あまり順調でない C. 順調でない	B
	【サービス内容の見直し】 成果を向上させるためサービス水準や対象を見直す余地はありますか？	A. 余地はない B. 検討の余地あり C. 見直すべき	B
	【他事業との統合】 類似・関連事業との統合により、成果をより向上させることはできますか？	A. できない B. 検討の余地あり C. できる	

【担当者評価】

予算	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費					
コスト	事業費	平成24年度		平成23年度		平成22年度		平成21年度			
		報酬	千円	千円	千円	千円	千円	千円			
		委託費	283 千円	千円	千円	千円	千円				
		需用費	178 千円	千円	千円	千円	千円				
		役務費	千円	千円	千円	千円	千円				
		その他	771 千円	千円	千円	千円	千円				
		事業費合計	1,232 千円	千円	千円	千円	千円				
		人件費	正職員	0.15 人	1,066 千円	人	千円	人	千円	人	千円
			臨時職員	0.00 人	千円	人	千円	人	千円	人	千円
			人件費合計	0.15 人	1,066 千円	人	千円	人	千円	人	千円
	総事業費	2,298 千円	千円	千円	千円	千円					
	事業費	特定財源	国県支出金	千円	千円	千円	千円				
		使用料・手数料	千円	千円	千円	千円					
		分担金・負担金	千円	千円	千円	千円					
		地方債	千円	千円	千円	千円					
その他		千円	千円	千円	千円						
一般財源		2,298 千円	千円	千円	千円						
財源合計	2,298 千円	千円	千円	千円							

事業の方向性	このまま継続します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由	このまま継続して、適正な維持管理に努めます。			
実施主体の方向性	現状どおり実施します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
コスト投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
人員投入の方向性	現状を維持します。	目標年度	平成25	年度を目安
判断事由				
すぐに行ける改善提案	このまま現状を維持し、事業推進してまいります。			
目標年度 平成25 年度				
中長期的に取り組むべき改善提案				
目標年度 平成25 年度				

【所属長評価】

事業の成果	指標名	単位	年度	平成24年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
	利用者数（延年間）	7 人/日*200日	人	目標値	達成率	達成率	達成率
				実績値	1400	---	1400
				目標値	達成率	達成率	達成率
				実績値			
				目標値	達成率	達成率	達成率
				実績値			
				目標値	達成率	達成率	達成率
				実績値			
				目標値	達成率	達成率	達成率
				実績値			
				目標値	達成率	達成率	達成率
実績値							

【事業の概要】

【事業のコスト】

【事業の成果】